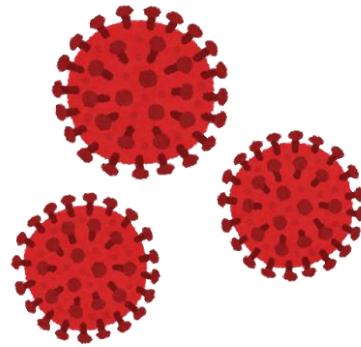
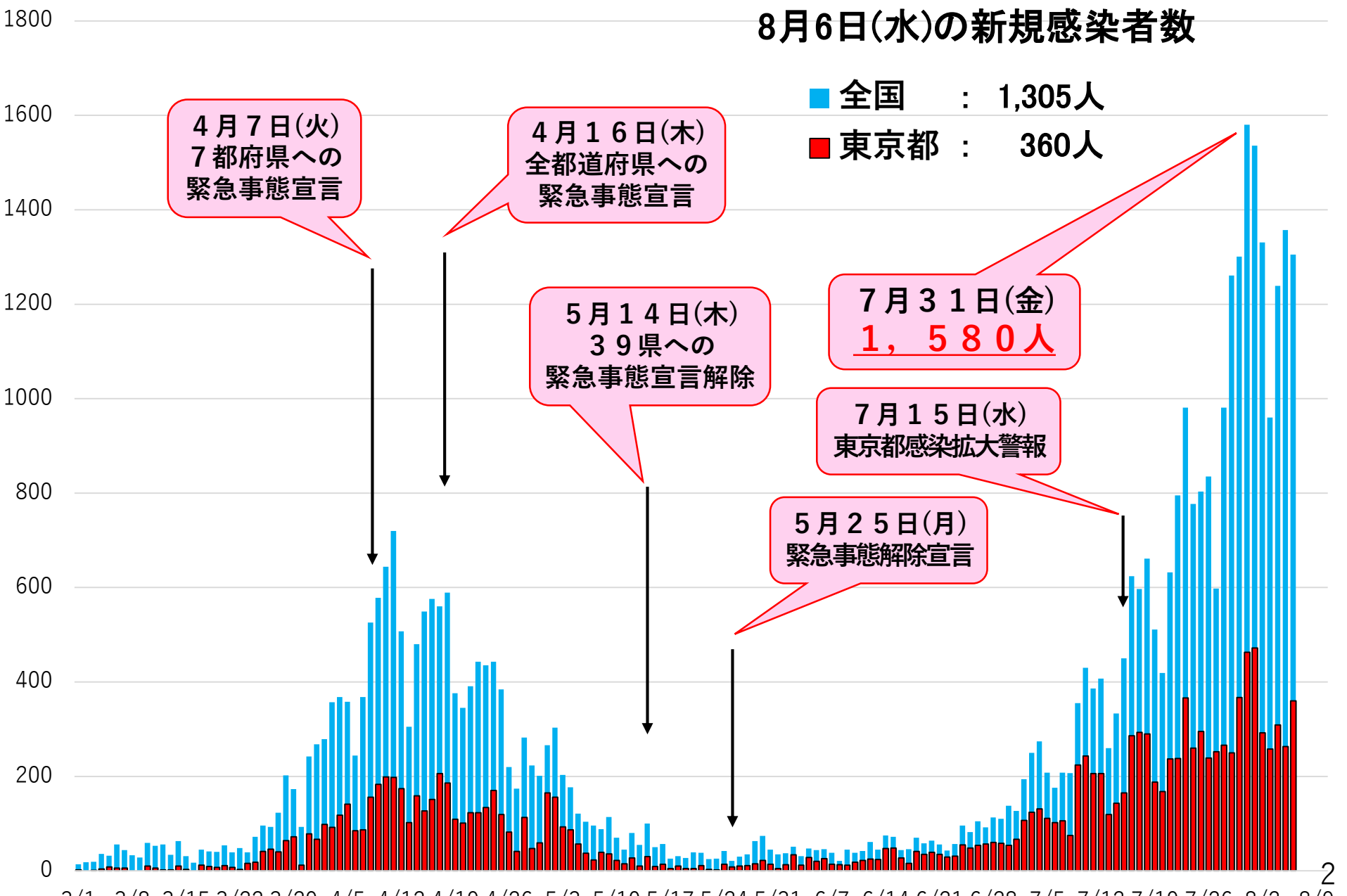


本市における感染状況についての分析

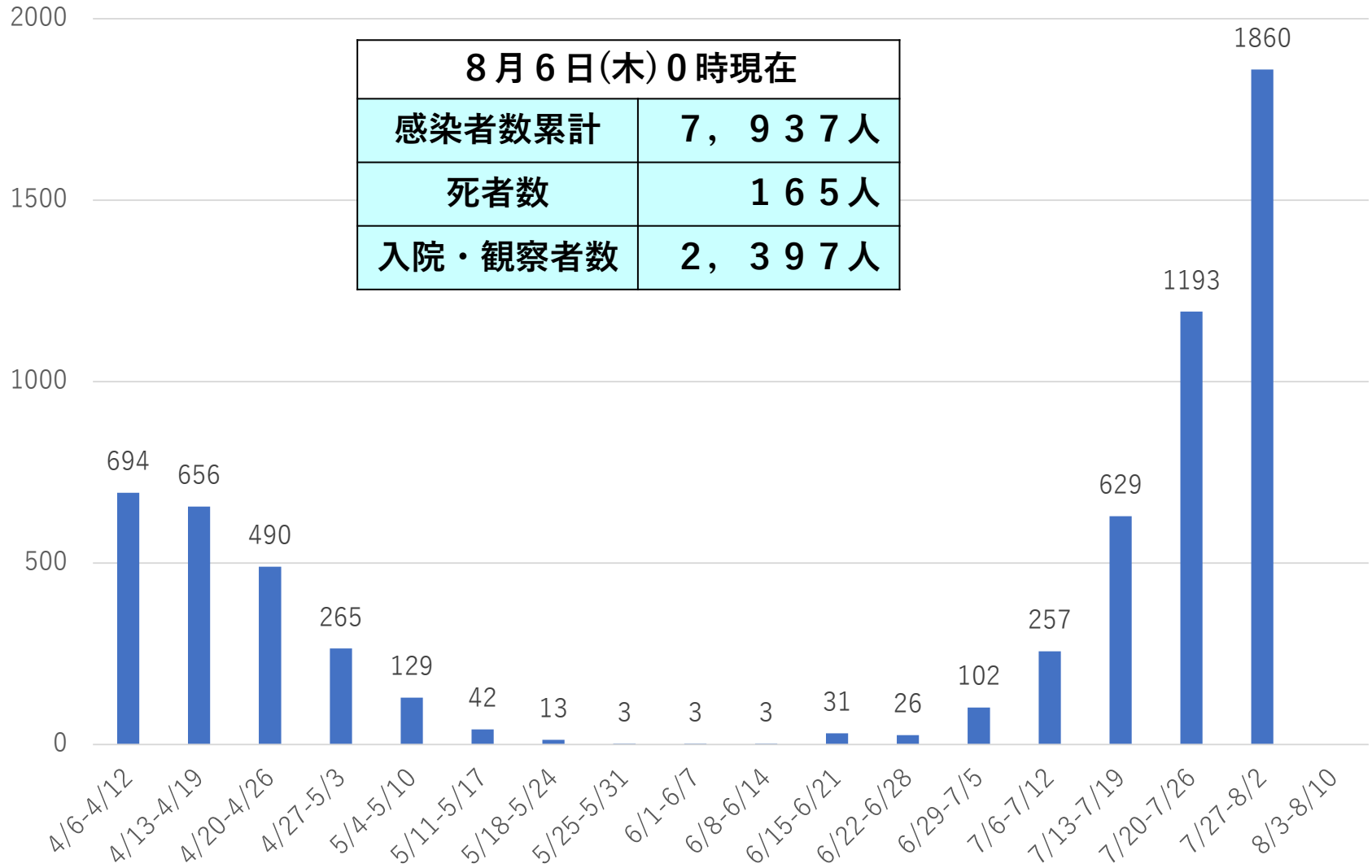


令和 2 年 8 月 7 日 (金)
奈良市新型コロナウイルス
対 策 本 部 事 務 局

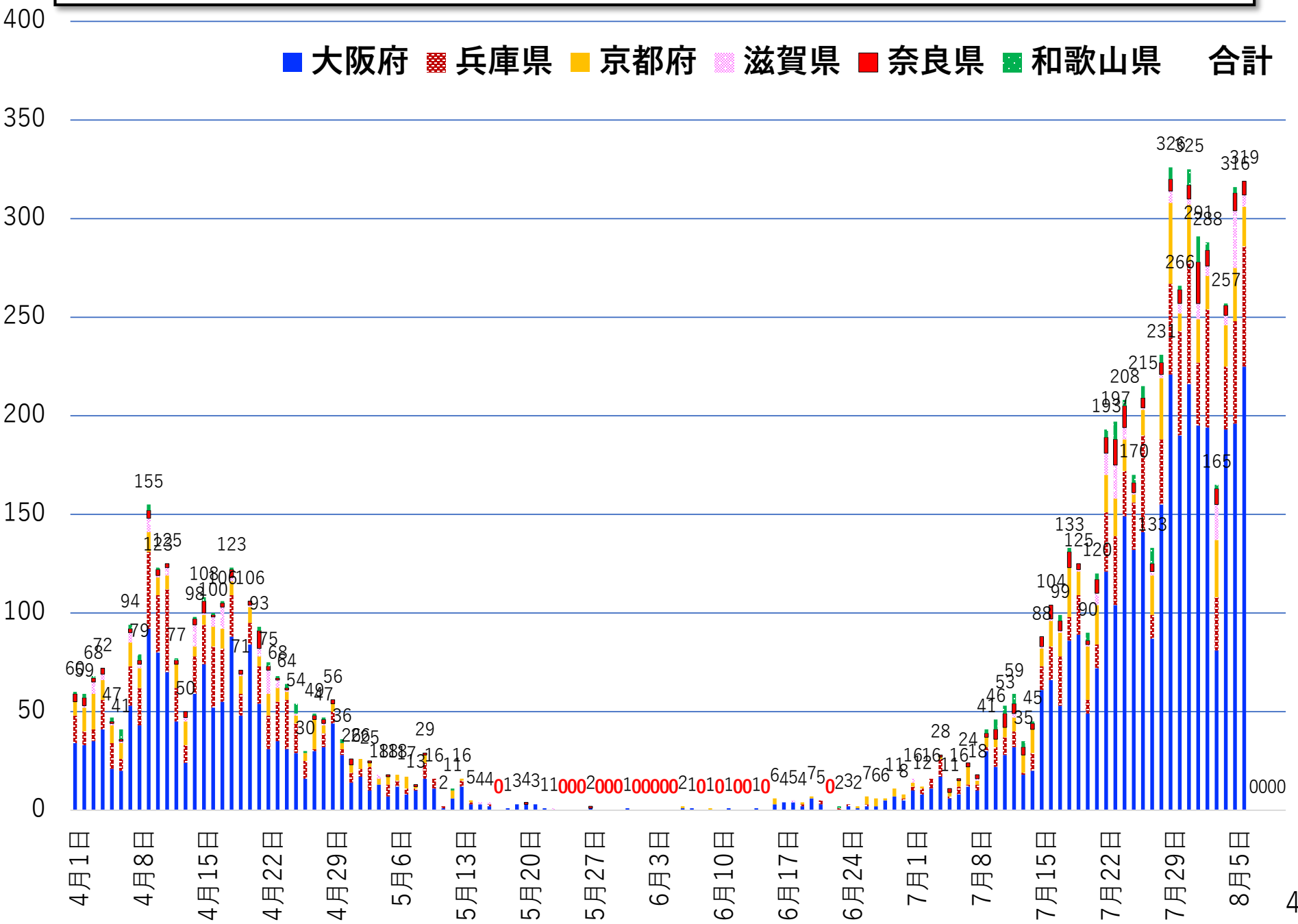
日本全国及び東京都における新規感染者数の推移



関西 2 府 4 県における新規感染者数の推移（週単位）

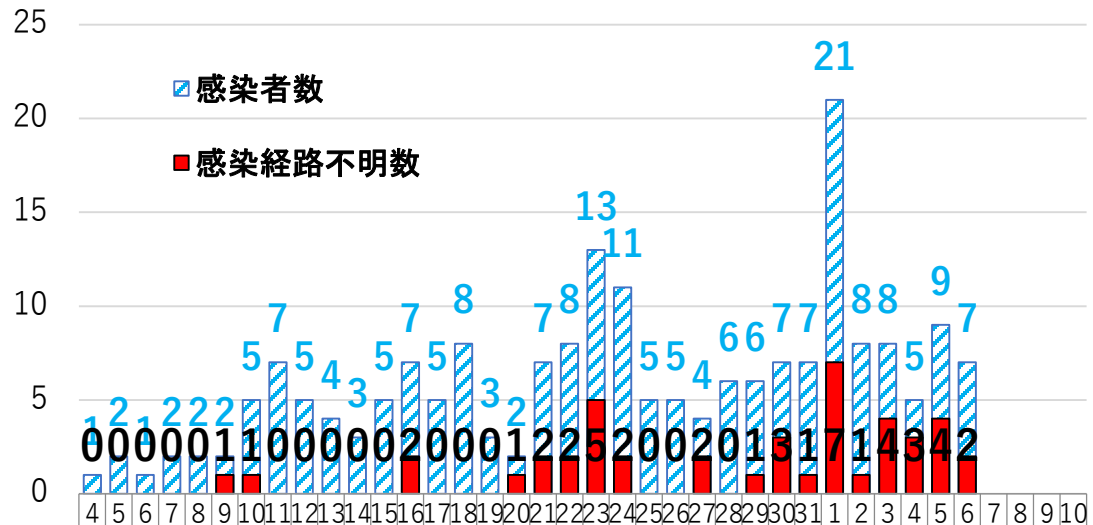


関西 2 府 4 県における新規感染者数の推移（日・府県別）



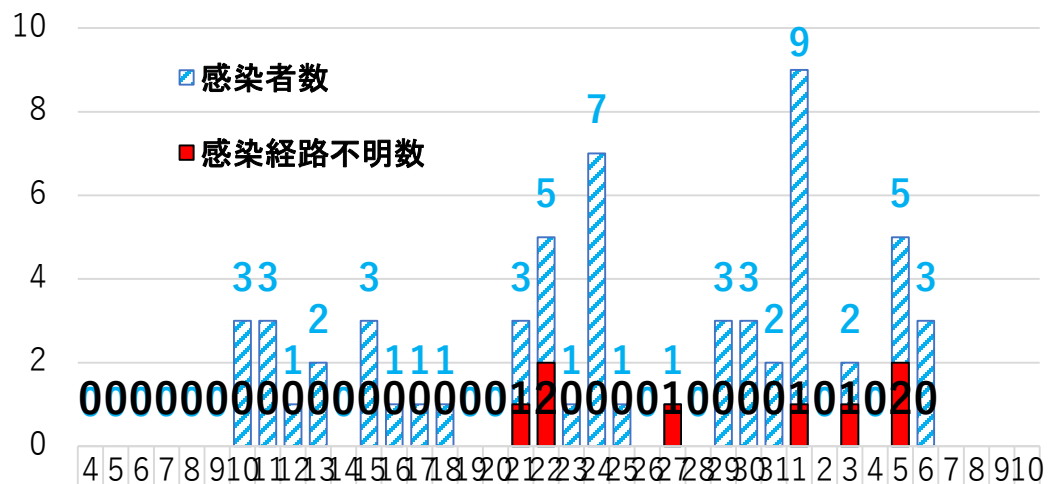
奈良県及び本市における新規感染者数等の推移

奈良県



感染者数	1	2	1	2	2	2	5	7	5	4	3	5	7	5	8	3	2	7	8	13	11	5	5	4	6	6	7	7	21	8	8	5	9	7				
感染経路不明数	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	2	2	5	2	0	0	2	0	1	3	1	7	1	4	3	4	2				

本 市



感染者数	0	0	0	0	0	3	3	1	2	0	3	1	1	1	0	0	3	5	1	7	1	0	1	0	3	3	2	9	0	2	0	5	3
感染経路不明数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	2	0	

本市におけるモニタリング（監視）結果 （入口プランを適用）

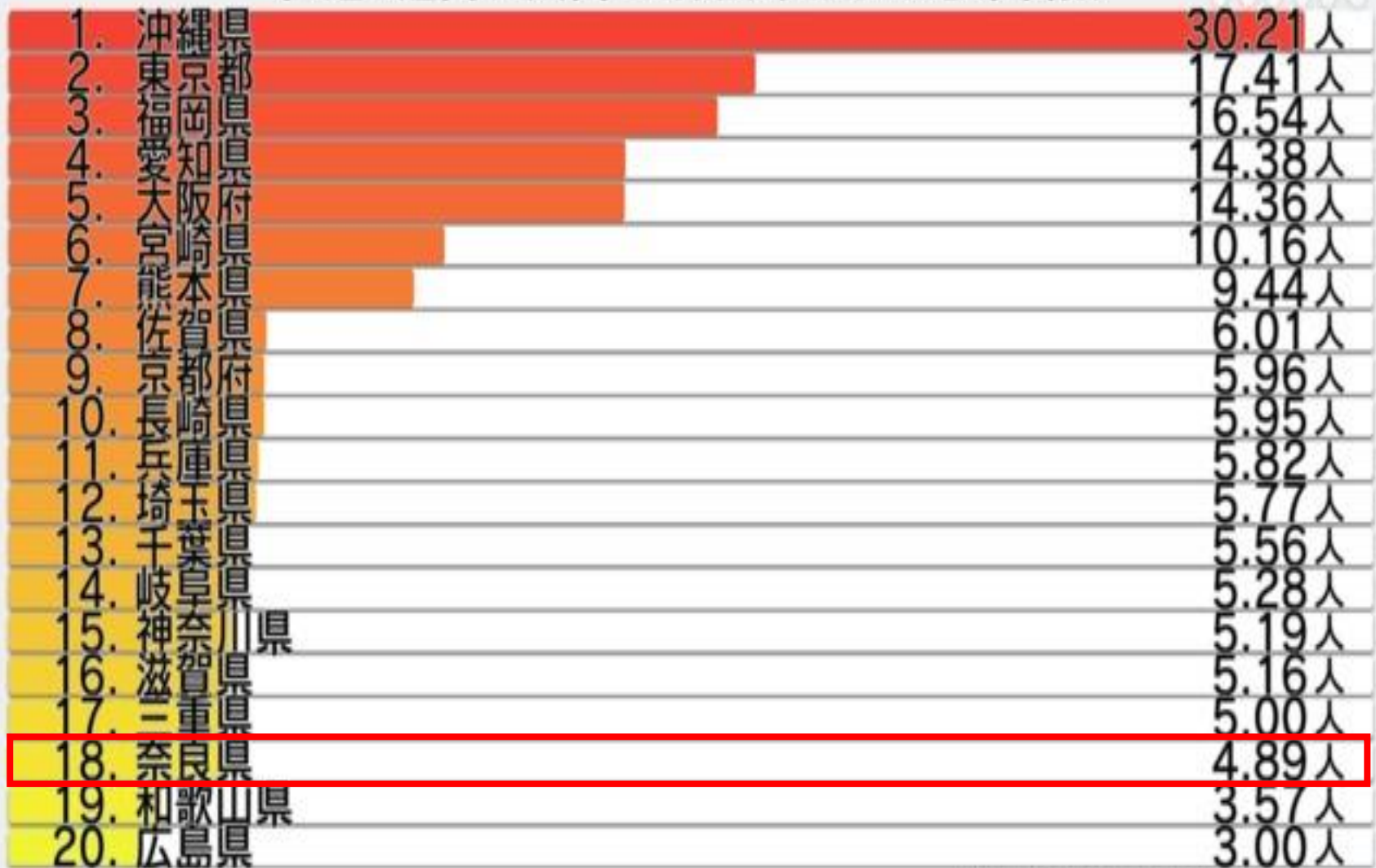
感染状況のフェーズ（段階）
（8月6日（木）現在）

フェーズII
（感染拡大初期）

指 標			実 績 値			フェーズIII （感染拡大期） へ移行する 判断基準
			8月4日	8月5日	8月6日	
重 要 指 標 ※ い ず れ か に 該 当	不特定多数への 感染拡大リスク （1 及び 2）	1 市内での新規感染経路 不明者数 （直近1週間の合計）	2人	4人	4人	6人以上
		2 県内での新規感染経路 不明者数 （直近1週間の合計）	20人	23人	22人	10人以上
	医療崩壊 のリスク （3 及び 4）	3 県内での新規感染者数 （直近1週間の合計）	62人	65人	65人	24人以上
		4 県内での重症病床 使用率	4.0%	4.0%	4.0%	50% 以上
参 考	5 大阪府での新型コロナ警戒信号		黄	黄	黄	赤

直近1週間の人口10万人あたりの感染者数

NHK

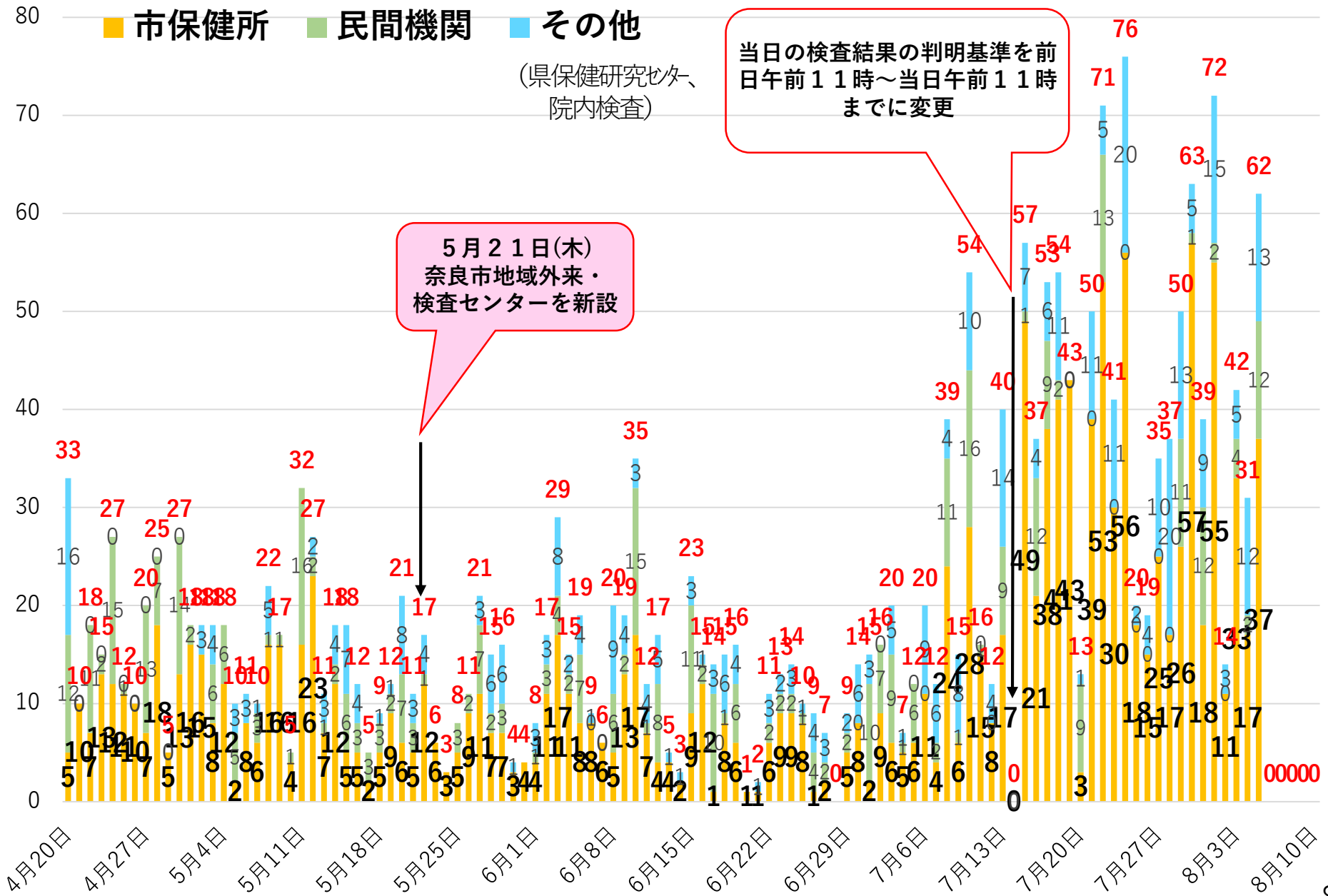


奈良市

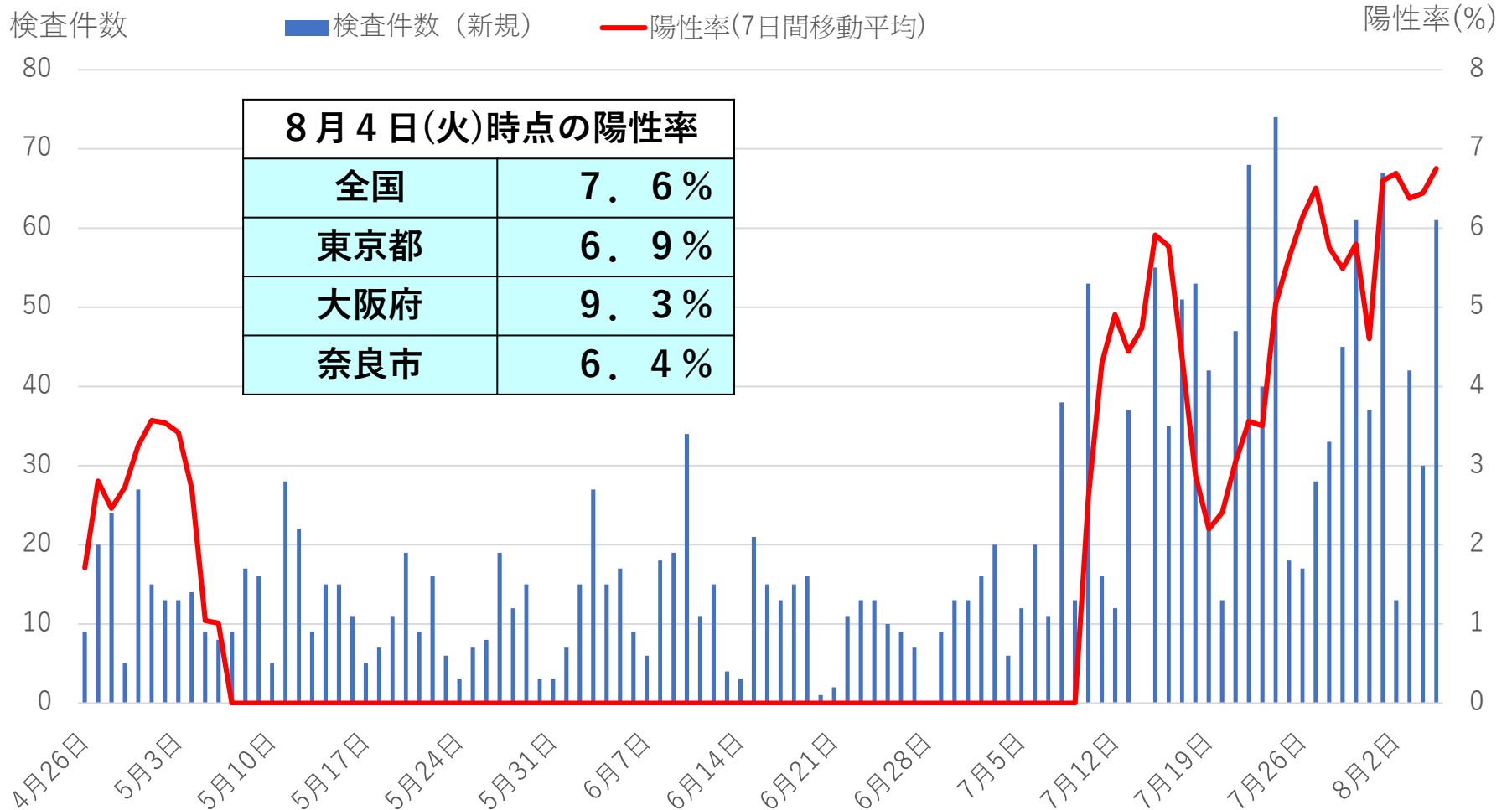
5.92人

NHKまとめ 8月5日までの情報を表示

本市におけるPCR検査の実施状況



PCR検査件数と陽性率



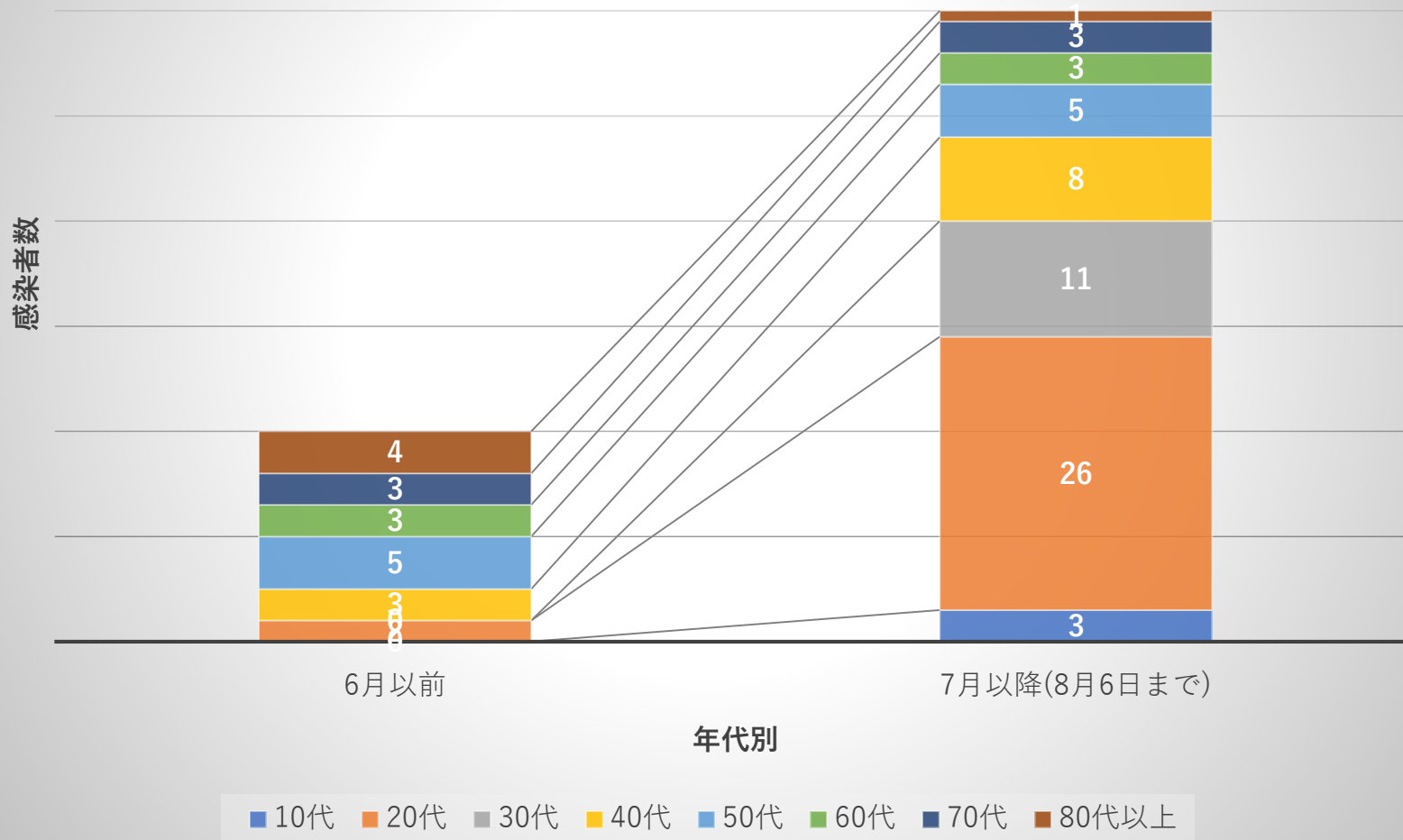
※WHOでは感染がコントロールできているかを判断する指針として
「陽性率5%未満が少なくとも2週間続くことを示している

奈良県及び本市における感染者・患者の入院状況

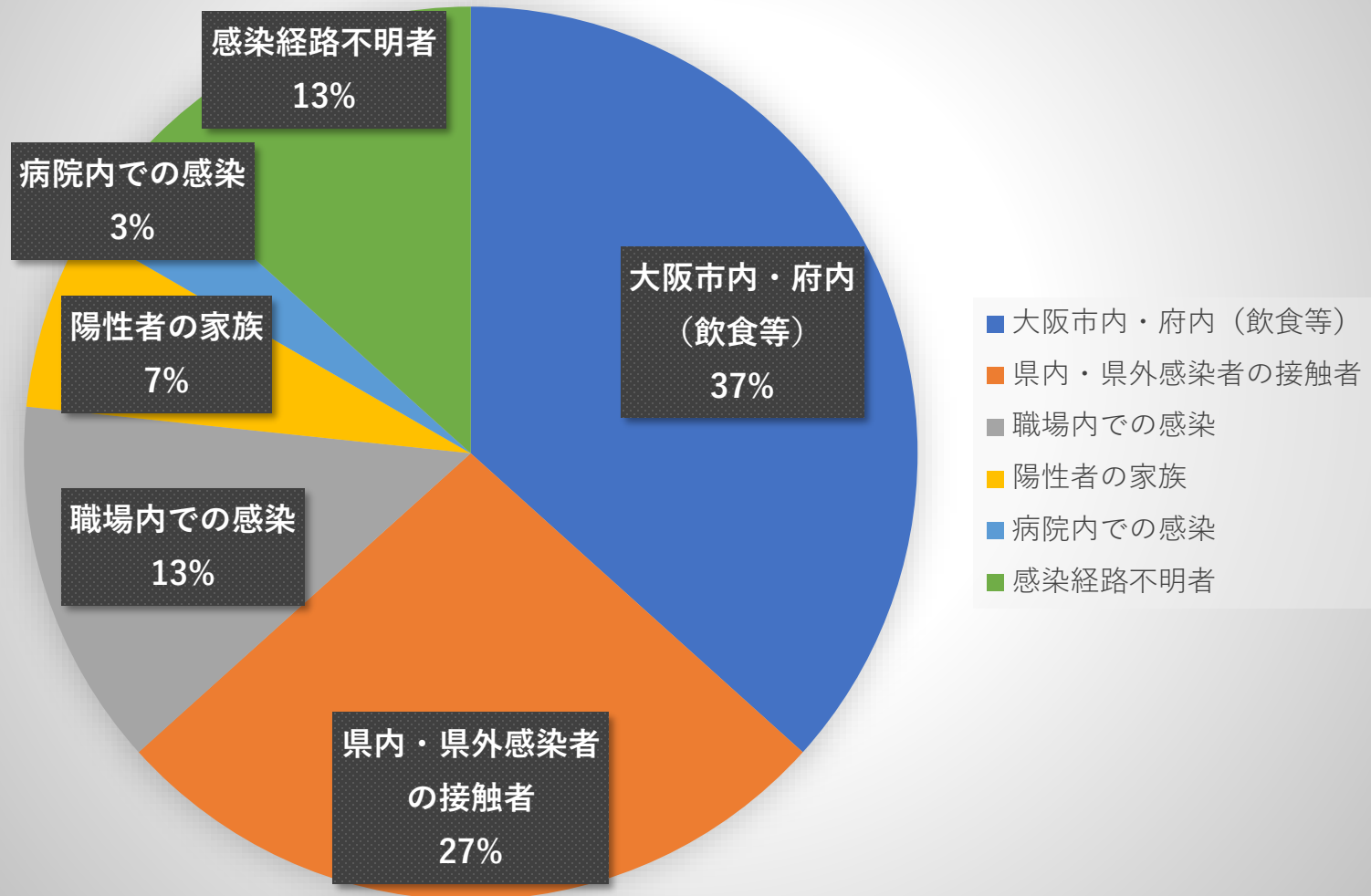
8月6日(木)現在

	奈良市	奈良県	
検査実施件数（累計）	2, 6 6 3 件		
陽性者数累計	8 0 人	2 9 3 人	
内）経路不明者数	1 5 人	8 4 人	
現在感染者数	2 5 人	7 6 人	
入院中 [対応可能数]	2 4 人	7 2 人 [4 6 7 床]	病床利用率 1 5 . 4 %
重 症	(0 人)	(1 人) ([2 5 床])	重症病床利用率 4 . 0 %
宿泊療養 [対応可能数]	1 人	4 人 [1 0 8 室]	宿泊療養利用率 3 . 7 %
自宅療養	—	—	
死 亡	2 人	2 人	
退院等累計	5 3 人	2 1 5 人	

年代別新型コロナウイルス感染症感染者数



7月以降(8月6日まで)の 新型コロナウイルス感染症の推定感染経路



本市における感染状況について

○新規感染者の動向

- ・ 20代、30代の若い世代に多い
- ・ 感染経路は大阪市内・府内等の飲食等の感染が多く、ついで感染者からの2次感染が多い状況である
- ・ 県内・市内において、感染経路不明者数が増加傾向

○入院患者数の動向

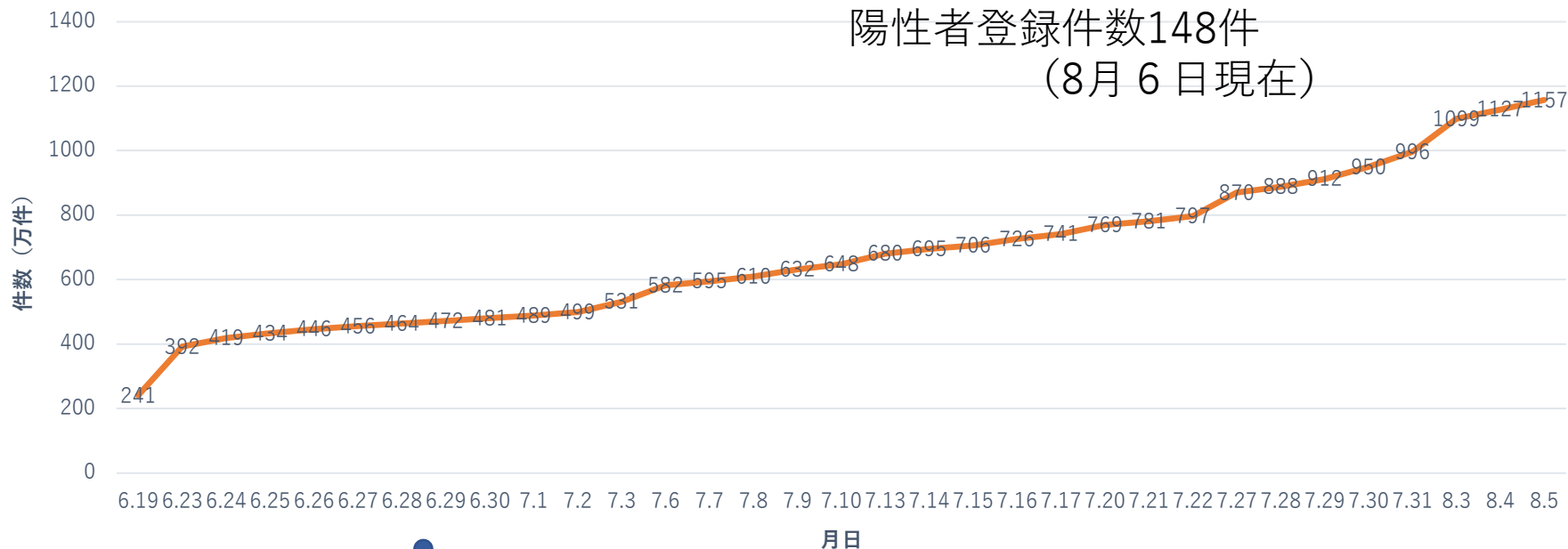
- ・ 軽症者が多く重症者の割合は少ない

○検査体制

- ・ 7月10日に以降に市内の陽性者が発生以降、検査数が増加している、受診調整に時間を要する。
- ・ 検査件数に対する陽性者の割合は6%で推移

新型コロナウイルス感染症 接触確認アプリインストール件数（概数）推移

陽性者登録件数148件
(8月6日現在)



COCOAの啓発

- ・職員ポータルにて全職員に啓発（6／23、7／3、8／4）
- ・本庁舎東出入口ポスター掲示
- ・マイナンバーカードセンターにてポスター掲示
- ・ホームページにて啓発（6月19日から公開）
- ・しみんだより8月号に掲載（以後、毎月掲載予定）
- ・奈良市自治連合会会長会での啓発

市民啓発（ホームページ・しみんだより等）

会食・飲み会等において、マスクを外して唾液が飛び交うような環境の中で、感染が拡大しています。

特に、若い世代でこのような状況が見られます。

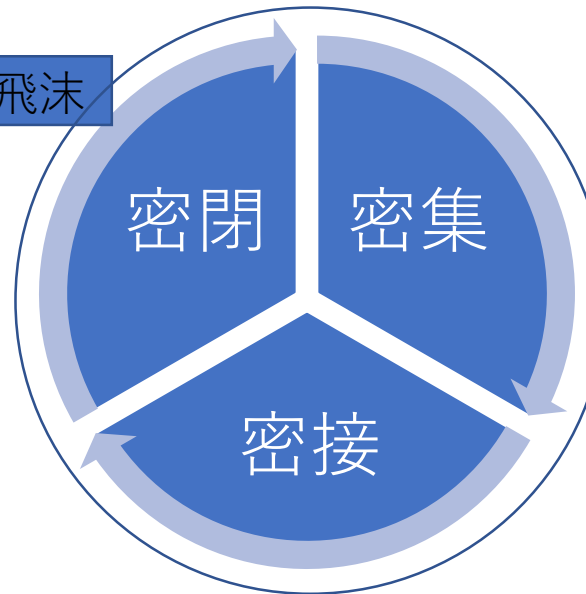
また、このような状況・場所ではクラスター（集団）発生リスクも高くなります。

8月を迎えまして、お出かけになる機会も増えますが、食事会・宴会・飲み会等を行う場合は、必ず3密（密閉・密集・密接）の状況を避け、日頃から、症状がなくてもマスクの着用・手指衛生等の感染予防について十分に行っていただきますようお願いいたします。

換気の悪い密閉空間では、感染が広がりやすい傾向にあります。

会話や咳により、
ウイルスを含む飛沫
や粒子を吸い込む
★接待を伴う飲食
★飲み会・会食
★歌・大声等
★会議室等

飛沫



接触

ウイルスが手指
を通じて鼻や口
から入る
★ドアノブ
★タッチパネル